

働き方の見直しと キャリア権

オンライン
無料

—キャリア志向の多様性とキャリア自律支援を考える—

主催:(公財)労働問題リサーチセンター 後援:厚生労働省(申請中)

12月17日 火
13:30 ▶ 15:00

【座長】



法政大学名誉教授
諏訪康雄

【対談者 (パネラー)】



東洋大学名誉教授
鎌田耕一



(株)リクルート
就職みらい研究所 所長
栗田貴祥

政府の「三位一体の労働市場改革指針」では、キャリア重視の労働市場改革の方向性が示されました。各企業におけるキャリア自律の取組みは、個人のキャリア権（職業生活を通じて幸福を追求する権利）の展開を基礎としています。

しかし、個人のキャリア志向はさまざまです。企業内部の幹部を目指す伝統的キャリア形成にとどまらず、専門的知識・技能の展開を志向するスペシャリスト型、転職を繰り返すテンポラリー型、雇用によらない働き方を志向するフリーランス型といった多様性をふまえ、キャリア自律に向けどう取り組むのかが課題となっています。

現在、企業はジョブ型人事管理の導入に伴い、従業員の多様なキャリア志向を意識しつつ、キャリア自律を促進するための様々な支援を行っています。本セミナーでは、個人・企業のキャリア自律への取組みの実態と課題を共有したいと思います。

※「新労働政策研究会」については[こちら](#)

※「キャリア権」については[こちら](#)

お申込・お問合せ

(一社)ダイバーシティ就労支援機構



◀ ▼ お申込はこちらから

<https://forms.gle/1KkEJuyUtx9GqL4p6>

✉ desk@jodes.or.jp 🌐 <https://jodes.or.jp>

